

潰瘍性大腸炎(UC)における cancer surveillance(CS)がようやく始動しはじめたようである。第55回大腸癌研究会のアンケート調査で、わが国でも癌合併頻度が2%未満(10年)、5%前後(10年～)、10%以上(21年～)と経年的に上昇することが明らかにされた。この記録は多方面で利用しうる貴重なものとなろう。UCの罹患率、大腸癌の発生率が年々上昇しているわが国の状況を考えると、CSの重要性はますます高まるに違いない。現時点では欧米の経験に従った方法の導入しかないが、経験を積むに従って日本独自の方法が開発されることが期待される。色素撒布、拡大内視鏡の活用などがその1つであろう。7年以上の経過を有する左側大腸炎、全大腸炎に年1回の

total colonoscopyを行い、DALMから生検を採取し、その他に10cm間隔に生検を採るという欧米のマニュアルがわが国でもそのまま通用するかどうかは、上述した内視鏡の新しい技術を含めてわが国が独自に検証しなければならない。本特集にはこの方法がよかった例と問題があった例の両方が報告されている。経験の少ない間は、とにかくマニュアルどおりに行うことであり、活動期にCSを行わないという決まりもきちんと守るべきである。dysplasiaと癌の異同に関しても、まずは欧米のプラグマティズムに見習うことが肝要である。その意味でも、本特集が今後のわが国での適切なCSの普及に役立つことを期待している。

胃と腸

7月号(第37巻・第8号) 予告

発売予定 7月25日
定 価 (本体2,300円+税)

主題／炎症性腸疾患と腫瘍(2)潰瘍性大腸炎以外

序 説	大腸の炎症と癌	国立がんセンター中央病院・臨床検査部	下 田 忠 和
主 題	Crohn 病の癌化例の検討	社会保険中央総合病院・大腸肛門病センター	岡本 欣也・他
	報告例からみた潰瘍性大腸炎以外の colitic cancer の実態		
	— chronic radiation colitis —	飯田市立病院・放射線科	荒川 和清・他
	本邦報告例の集計からみた腸結核関連大腸癌—萎縮瘢痕帯は		
	発癌のポテンシャルを高めるのか?	福岡大学筑紫病院・消化器科	八尾 恒良・他
	Crohn 病に合併した大腸癌4例の臨床病理学的検討	福岡大学筑紫病院・病理部	八尾 哲史・他
	潰瘍性大腸炎以外の炎症性腸疾患と腫瘍		
	— その臨床病理組織学的特徴 —	兵庫医科大学・病理学第2講座	西上 隆之・他
主題症例	小腸型 Crohn 病に合併し回腸S状結腸瘻からの生検で		
	術前診断しえた回腸癌の1例	川崎医科大学・消化器内科II	藤田 稯・他
	放射線腸炎に発生した大腸癌の1例	福岡大学病院・放射線科	中島 力哉・他
	MSI 陽性を示した放射線誘発大腸癌の1例	癌研究会附属病院・遺伝子検査室	新井 正美・他
	進行大腸癌と多発 dysplasia を合併した		
	放射線大腸炎の1例	九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	森山 智彦・他
	子宮体癌術後の放射線性大腸炎に合併した直腸癌の1例	東京医科歯科大学・病理診断科学	猪狩 亨・他
	大腸結核瘢痕部に“DALM”を合併した1例	大阪医科大学・第2内科	平田 一郎・他
座 談 会	colitic cancer surveillance のあり方をめぐって	癌研究会附属病院	武藤徹一郎・他

胃と腸 (第37巻 第7号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

2002年6月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,300円+税)(配送料116円)

2002年年々ぎめ予約購読料33,810円

(増刊号5,500円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎(03)3814-8541

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2002, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

• JCLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

• 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 飯村・渡辺・阿野・小松原